

地域ブランドを知るためのブックリスト



近年、注目を集めている地域ブランド。地域の特産品をPRするために非常に効果的です。今回は地域ブランドを理解するための本を集めました。がんばれ、おやまブランド！

○地域ブランドとは？

	書名	著者	出版社	請求記号
1	地域ブランドへの取組み - 26のケース 先進ブランドに学ぶ地域団体商標登録の進め方	安田龍平 板垣利明	同友館	507㊦
2	食料産業クラスターと地域ブランド 食農連携と新しいフードビジネス	斎藤 修	農山漁村文化協会	588㊦
3	地域ブランドと地域経済 ブランド構築から地域産業連関分析まで	佐々木純一郎	同友館	601㊦
4	「村」が地域ブランドになる時代 個性を生かした10か村の取り組みから	関 満博 足利亮太郎	新評論	601㊦
5	「B級グルメ」の地域ブランド戦略	関 満博 古川一郎	新評論	602㊦
6	地ブランド 日本を救う地域ブランド論	博報堂地ブランド プロジェクト	弘文堂	674㊦

○ブランドで地域を元気に！

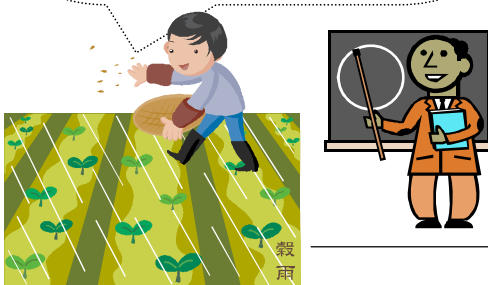
1	新「地域」ブランド戦略 合併後の市町村の取り組み	関満博 日本都市センター	日本経済新聞出版社	601㊦
2	「食」の地域ブランド戦略	関 満博 遠山 浩	新評論	602㊦
3	農業ブランドはこうして創る 地域資源活用促進と農業マーケティングのコツ	後久 博	ぎょうせい	611㊦
4	食と農のブランド力とまちづくり 増補改訂版 玉村豊男小布施講演録	玉村 豊男	文屋	611㊦

☆農業なんでも相談室のレファレンス事例から～

農家をやっています。直売所に出荷している農作物を有機無農薬栽培により差別化して販売したいと思います。JASの認定を受けたいが、どうしたらよいでしょうか？

JASの認定については「新食品表示制度 改正JAS法」(吉田利宏 / 著 一橋出版)等により確認できます。しかし、JASの認定を受けるのは非常に厳しいのが現状です。そこで代案として「とちぎの特別栽培農産物(リンク・ティ)」の認証を受けることを検討してはいかがでしょうか。これは、化学合成農薬や化学肥料の使用量を県慣行(通常に栽培する場合)の半分以上に減らした農産物を「とちぎの特別栽培農産物」(愛称:リンク・ティ)として栃木県が認証するという制度です。

この件はJAが引き継ぎ、再度自宅へ担当が説明に伺うということになりました。図書館を通して専門機関への橋渡しができました！



○地域ブランドの動きを知るためのウェブサイト

1	http://www.tiiki-brand.jp/	「地域ブランドナビ」 地域ブランドに関する情報を発信し、全国各地にある魅力的な商品やサービスを地域ブランドとして育成するために様々なサポートを行っています。
2	http://www.syoku-brand.com/	「食と農林水産業の地域ブランド協議会」 地域ブランド関連の支援策、地域ブランド事例情報、地域団体商標制度に関する情報、都道府県における地域ブランド認証制度等の情報を掲載しています。